

# 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科目名	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
1 経常収益			
1 基本財産運用益	4,000	4,000	0
2 事業収益	195,931,695	195,106,788	824,907
3 受取負担金等収益	0	0	0
4 雑収益	4,107	6,957	△ 2,850
経常収益計	195,939,802	195,117,745	822,057
2 経常費用			
事業費	193,569,188	194,416,837	△ 847,649
給料手当	35,339,453	34,957,560	381,893
法定福利費	10,420,220	9,920,096	500,124
臨時雇賃金	19,872,123	19,538,558	333,565
福利厚生費	0	0	0
会議費	15,972	22,940	△ 6,968
旅費交通費	43,912	82,700	△ 38,788
通信運搬費	594,721	589,443	5,278
消耗什器備品費	1,076,237	1,793,251	△ 717,014
消耗品費	2,615,776	4,989,075	△ 2,373,299
修繕料	5,284,486	6,013,098	△ 728,612
印刷製本費	72,360	38,491	33,869
燃料費	1,136,039	967,542	168,497
光熱水費	22,752,991	20,652,368	2,100,623
賃借料	4,698,645	4,243,989	454,656
保険料	465,500	436,548	28,952
諸謝金	481,603	361,288	120,315
支払手数料	659,049	664,403	△ 5,354
租税公課	5,415,200	5,133,000	282,200
負担金	40,030	19,350	20,680
委託費	82,584,871	83,993,137	△ 1,408,266
雑支出	0	0	0
管理費	1,164,850	1,171,224	△ 6,374
役員報酬	475,600	468,800	6,800
給料手当	49,800	0	49,800
旅費交通費	8,290	5,460	2,830
通信運搬費	2,100	2,970	△ 870
消耗品費	108	200	△ 92
支払手数料	3,500	2,300	1,200
保険料	210,550	210,550	0
交際費	6,102	7,344	△ 1,242
租税公課	20,000	20,000	0

委託費	388,800	453,600	△ 64,800
経常費用計	194,734,038	195,588,061	△ 854,023
当期経常増減額	1,205,764	△ 470,316	1,676,080
2 経常外増減の部			
1 経常外収益	0	0	0
2 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,205,764	△ 470,316	1,676,080
一般正味財産期首残高	3,149,756	3,620,072	△ 470,316
指定正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産期末残高	4,355,520	3,149,756	1,205,764
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	4,000	4,000	0
一般正味財産への振替額	△ 4,000	△ 4,000	0
指定正味財産期首残高	40,000,000	40,000,000	0
一般正味財産よりの振替額	0	0	0
指定正味財産期末残高	40,000,000	40,000,000	0
III 正味財産期末残高	44,355,520	43,149,756	1,205,764

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
合計	40,000,000	0	0	40,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(内指定正味財産 からの充当額)	(内一般正味財産 からの充当額)	(内負債に対応 する額)
基本財産 定期預金	40,000,000	(40,000,000)	(0)	—
合計	40,000,000	(40,000,000)	(0)	—

### 4. 引当金の明細

該当なし

#### 【附属明細書の作成について】

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。